

流行ニュース：< A 型インフルエンザウイルス(H1N2)の最新情報¹>

2001年9月から2002年2月にかけて、A型インフルエンザウイルス(H1N2)がカナダ、エジプト、フランス、インド、イスラエル、ラトビア、マレーシア、オマーン、シンガポール、イギリス、アメリカの集団発生例から検出された。このウイルスの赤血球凝集素は抗原的、遺伝的にA型ニューカレドニアウイルス(H1N1)と、ノイラミニターゼはA型パナマウイルス(H3N2)と類似していることが示された。そのため、現在のインフルエンザワクチンはこのH1N2ウイルスに対して有効であると期待されている。他の遺伝的な特徴は、モスクワウイルスを含む最近のA型ウイルス(H3N2)と類似している。さらにこのウイルスの特徴を決定するため、血清学的または分子学的な検査が行われている。参照：¹2002年8号 p62-66

流行ニュースの続報：

< インフルエンザ >

ベラルーシ(2002年2月25日現在)¹：

2月第1週からインフルエンザ様の疾患が全国で増加している。活動はここ2週間で活発になり、18都市の内15都市に影響が出ている。0歳から14歳までの児童に最も影響が大きい。A型ウイルス(H1N1、H3N2)、B型ウイルスが免疫蛍光検査によって発見された。

日本(2002年2月25日現在)：

2月第1週から流行し始め、第3週まで続いている。A型ウイルス H1N1、H3N2 が流行に関与している。B型ウイルスも検出されているが少数である。

アイスランド(2002年2月25日現在)¹：

活動は2月第3週まで増大している。A型ウイルス H3N2 が流行の原因である。

ラトビア(2002年2月25日現在)²：

流行は第3週時点で局地的なものであるが、インフルエンザ様の疾患は中央から東地区において流行している。軍隊の新兵間で引き続き流行している。これにはA型ウイルスとB型ウイルス、特にA型H3N2ウイルスによるところが大きい。A型ウイルス(H3N2)は抗原的にA型モスクワウイルス(H3N2)と、B型ウイルスは抗原的にB型四川ウイルスと関係がある。

ロシア連邦(2002年2月25日現在)³：

罹患率は15都市で減少が報告されているが、ほとんどの都市で流行が続いている。この2.7%から6.6%という高い罹患率は0~2歳の乳幼児において報告されており、他の年齢での罹患率は徐々に減少している。

スロベニア(2002年2月25日)：

監視用定点医師からの感染報告数は、時期始めからそれほど多くはない。A型ウイルスとB型ウイルスが感染例から検出されているが、B型が優位である。

スイス連邦(2002年2月25日)¹：

6週連続で流行が続いている。A型が主に優位だが、2月第2週に検出されたウイルスの多くはB型であった。ウイルスの特性は抗原的にA型パナマウイルス(H3N2)とB型四川ウイルスに関係がある。

参照：¹2002, No.7, p55-56 ²2002, No.8, p67 ³2002, No.5, p38

(高橋昭彦、若狭真妃、平田総一郎、宇佐美眞)

WHO 感染症情報ウェブサイト一覧 (WER No.8より転載)

Antimicrobial resistance information bank	http://oms2.b3e.jussieu.fr/arinfobank/	抗菌薬耐性情報バンク
Buruli ulcer	http://www.who.int/gtb-buruli	ブルリ潰瘍
Cholera	http://www.who.int/emc/diseases/cholera	コレラ
Eradication/elimination programmes	http://www.who.int/infectious-disease-news/	撲滅プログラム
Filariasis	http://www.filariasis.org	フィラリア症
Geographical information systems	http://www.who.int/emc/healthmap/healthmap.html	感染症地理情報システム
Health topics	http://www.who.int	公衆衛生情報
Infectious diseases	http://www.who.int/health-topics/idindex.htm	感染症
Influenza network (FluNet)	http://oms.b3e.jussieu.fr/flunet/	インフルエンザネットワーク (FluNet)
Integrated management of childhood illnesses	http://www.who.int/chd/	小児疾患統一管理
International travel and health	http://www.who.int/ith/	海外渡航者保健情報
Intestinal parasites	http://www.who.int/ctd/intpara	消化管寄生虫
Leprosy	http://www.who.int/lep/	ハンセン病
Malaria	http://www.rbm.who.int	マラリア
Newsletter (<i>Action against infection</i>)	http://www.who.int/infectious-disease-news/	ニュース通信(感染症対策)
Outbreaks	http://www.who.int/disease-outbreak_news	集団発生
Poliomyelitis	http://www.who.int/gpv/	ポリオ
Rabies network (RABNET)	http://oms.b3e.jussieu.fr/rabnet/	狂犬病ネットワーク (RABNET)
<i>Report on infectious diseases</i>	http://www.who.int/infectious-disease-report/	感染症報告
Salmonella surveillance network	http://www.who.int/salmsurv/	サルモネラ・サーベイランスネットワーク
Surveillance and response	http://www.who.int/emc/	サーベイランスと対応
Tropical disease research	http://www.who.int/tdr/	熱帯病研究
Tuberculosis	http://www.who.int/gtb/ http://www.stoptb.org	結核
Vaccines	http://www.who.int/gpv/	ワクチン
<i>Weekly epidemiological record</i>	http://www.who.int/wer/	WHO 疫学週報
WHO pesticide evaluation scheme (WHOPES)	http://www.who.int/ctd/whopes/	WHO 駆除剤評価計画 (WHOPES)